

海辺のおそうじ大作戦

屋久島まるごと保全協会主催で3月1日西部、川原の海岸、8日西部、観音岬周辺で行われた海のおそうじ大作戦にたくさんの方が参加しました。
財団職員も参加し、清掃活動で気持ちのいい汗を流しました。



写真提供：
屋久島まるごと
保全協会

こんなに多くの
ゴミが集ま
りました!!!



7月22日 神秘体験・屋久島「皆既日食」

「皆既日食」は、月が太陽の全体を隠してしまう珍しい現象です。明るい太陽が隠されるのですから、その瞬間は夜のように暗くなり、わたしたちが体験したことのない神秘的な雰囲気になると言われています。

急に夜のように暗くなると、動物たちも普段とは異なる雰囲気に驚くことでしょう。ヤクザルやヤクシカ、森の鳥たちは、どんな反応をするのでしょうか？

今年7月22日は、屋久島全島で「皆既日食」を体験することができます。当日は、太陽が空高く昇って行きながら欠けていき、午前10時56分から、短いところで2分間、長いところで4分間の皆既時間となります。

今回の皆既日食は、一生に一度の大イベント。島外の方々とともに安全に楽しく体験するために、まるりん通信では、これから5月、6月、7月で安全な観察方法等についてご紹介したいと思います。



今月のおすすめBook

「世界の自然遺産 屋久島」

著者：田川日出夫

【見どころ・読みどころ】

世界自然遺産に登録された1993年の翌年2月に出版されたこの本は「世界遺産の島—屋久島」を紹介した最初の本と言えるだろう。著者は日本生態学の第一人者であり、村センター・研修センターの館長でもある田川日出夫氏である。生態学者の視点として、屋久島の地質・気象から動植物相、歴史、人と自然との関わりまでその範疇は広い。

これだけ多岐に渡る内容は、著者の40年以上におよぶ屋久島での調査研究とそれに付随する体験談で書かれており、200ページ近い本書を一気に読ませてくれる。屋久島を語るときは必読の一冊である。

出版社：NHKブックス
大きさ：B6版

※この本は屋久島環境文化村センターの交流ホールで閲覧できます。(貸出はできません。)

屋久島環境文化村中核施設 4・5月の休館のお知らせ

【休館日】

毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日)

※文化村センターは4/20(月)は臨時開館
します。

※ゴールデンウィークを含む4/28(火)～
5/10(日)は毎日開館します。

まるりんのはひふへホットタイム 最終回

(財団職員の「ハッ、ひい、ワッ、ハッ～」な会話をお届けします。)

☆春告げ鳥で美しい声で鳴くのはウグイス、じゃ、夏・秋・冬を告げる鳴き声はなんでしょう「………?」知っている人は全然おもしろくないよ。ヒント(番頭さんと丁稚どん)

(村セ事業課：うぐいす)
☆今年最初のウグイスの声を聞きました。でも、何となく鳴き方がぎこちないような気が……。

(村セ事業課：春よこい)
☆釣りに行ったら、サメが目の前を…(ToT)! 何とも不気味な光景でした。

(研セ研修課：シャーク大佐)
☆頑張れ、大迫!! 次は、屋久島から次世代スターを…? ねえ、KKさん…。

(研セ研修課：サッカー大好き)